

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和8年6月16日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市伏見区久我西出町3番15		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 森川製作所 代表取締役社長 藤永 清恵 電話 075 - 921 - 1235				
主たる業種	生産用機械器具製造業	細分類番号	2 6 9 9			
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、組織を挙げて地球環境の継続的な改善及び汚染の予防に配慮して行動します。					
計画を推進するための体制	環境責任者である代表取締役は、環境委員会を定期的に開催することで、令和4年度を基準年度とした新たな実行計画の進捗管理を実施する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 令和4年度	第1年度 令和5年度	第2年度 令和6年度	第3年度 令和7年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	173.7	162.6	161.9	143.1 トン	-10.3 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	0.0	0.0	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	173.7 トン	162.6 トン	161.9 トン	143.1 トン	-10.3 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-6.4 %	-6.8 %	-12.0 %	
目標の根拠	既にISO14001を取組んでおり、現状以上の省電力、節電に取組み、目標削減率4%以上を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社員に省エネ活動への意識付けを行う。また、高効率機器導入と、システム導入による業務効率化によりエネルギー使用量を抑える。				
	2年目	社員に省エネ活動への意識付けを行う。また、高効率機器導入と、システム導入による業務効率化によりエネルギー使用量を抑える。				
	3年目	社員に省エネ活動への意識付けを行う。また、高効率機器導入と、システム導入による業務効率化によりエネルギー使用量を抑える。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	製品の開発設計段階での環境負荷への配慮、消費エネルギーの使用量削減、産業廃棄物の廃棄量削減、グリーン調達の実施に取り組んでいる。					
特記事項	【基準年度】 令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、作業量は減少。通常時である令和4年度を基準に削減計画を策定。					

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。